

保護者の方でご記入をお願いします。

# 学校感染症報告書

学年 組 氏名

( ) と診断されました。

発症日 平成 年 月 日

受診日 平成 年 月 日

受診した医療機関名 ( )

★インフルエンザ・麻疹の場合 解熱した日  
平成 年 月 日

登校許可日 平成 年 月 日

※登校再開日については、主治医の指示に従ってください。

学校長様

保護者氏名 印

## 主な学校感染症と出席停止の期間

| 病名              | 出席停止の期間                          | 主な症状                |
|-----------------|----------------------------------|---------------------|
| インフルエンザ         | 発症後5日経過し、かつ解熱後2日間                | 高熱、頭痛、倦怠感、筋肉痛       |
|                 | (幼稚園)発症後5日経過し、かつ解熱後3日間           |                     |
| 百日咳             | 特有の咳が消える、または5日間の抗菌性物質製剤による治療終了まで | 特有の激しい咳             |
| 麻疹(はしか)         | 発疹に伴う発熱の解熱後3日まで                  | 全身の発疹、発熱、咳、鼻水       |
| 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ) | 腫れが出た後5日経過し、かつ全身状態が良好になるまで       | 耳下腺のはれ、圧痛、発熱        |
| 風疹              | 紅斑性の発疹が消失するまで                    | 発熱、発疹、頸部リンパ節腫脹      |
| 水痘(水ぼうそう)       | すべての発疹が痂皮化するまで                   | 発熱、水疱性皮疹            |
| 咽頭結膜熱(プール熱)     | 主要症状消失後2日まで                      | 高熱、咽頭痛、頭痛、結膜炎       |
| 結核              | 症状により感染のおそれがないと認められるまで           | 咳、痰、発熱、血痰、胸痛        |
| 髄膜炎菌性髄膜炎        | 症状により感染のおそれがないと認められるまで           | 頭痛、高熱、けいれん、意識障害     |
| 流行性角結膜炎         | 医師により感染のおそれがないと認められるまで           | 結膜充血、眼瞼腫脹、軽熱、頭痛、目やに |
| 溶連菌感染症          | 抗生剤治療開始後24時間経過し、全身状態が良好になるまで     | 発熱、咽頭痛、発疹、莓舌        |

## 学校感染症といわれるもの

|     |   |
|-----|---|
| 第一種 | エボラ出血熱　　クリミア・コンゴ出血熱<br>ペスト　　マールブルグ病　　ラッサ病<br>急性灰白随炎　　ジフテリア　　南米出血熱<br>痘そう　　重症急性呼吸器症候群<br>（病原体がSARSコロナウイルス）<br>鳥インフルエンザ（H5N1） |
| 第二種 | インフルエンザ　　百日咳　　麻疹<br>流行性耳下腺炎　　風疹　　水痘<br>咽頭結膜熱　　結核　　髄膜炎菌性髄膜炎  |
| 第三種 | 腸管出血性大腸菌感染症　　コレラ<br>急性出血性結膜炎　　細菌性赤痢<br>腸チフス　　パラチフス　　流行性角結膜炎<br>その他の感染症（　　）  |